

令和6年7月末日

4・5・6年生保護者様

川崎市立王禅寺中央小学校

校長 小堤 紀子

## 令和6年度 川崎市学習状況調査 個人票について

4月11日に実施しました川崎市学習状況調査の調査結果の個人票を7月中旬に返却いたしました。川崎市学習状況調査について補足させていただきます。個人票の見方につきましては、次ページの「個人票の見方」を参考にしてください。

令和5年度から、川崎市学習状況調査を小学校4年生から中学校3年生まで毎年行い、児童生徒の学習状況を経年で把握するようになりました。経年で把握することで、各学校の実態に合わせた授業改善や、児童一人ひとりに合わせた学習支援等に取り組みやすくなります。また、児童が自らの状況を把握し、自ら学習改善を図れるように支援してまいります。そのために保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら取り組みたいと考えております。今回配布しました個人票を基に、ご家庭でも次の3点を踏まえ、調査結果をご活用ください。

### ○学習の取組を振り返ります

調査結果から、学習した内容がどれだけ身についているかがわかります。個人票を確認しながら、普段の学習の取組について、ご家庭で振り返ってください。

### ○課題を的確に把握します

児童自身が「自分の課題は何か」について把握するところから学習改善が始まります。自身の振り返りや先生との話し合いをもとに、「自分の課題についてこのように取り組もう」と自分に合った取組を見つけられているか、ご家庭で確認してください。

### ○自らの学習改善に生かします

学習の取組を振り返り、自分の課題を把握した上で、継続して自ら課題に取り組んでいけるようにご家庭での学習を進めてください。調査結果はGIGA端末の学習ソフトと連携していますので家庭学習でもご活用ください。

今後の学習改善や授業改善に生かしていくことを目的としておりますので、個人票につきましても、この趣旨をご理解いただき、ご活用ください。

個人票について

教科別の児童生徒の正答率が掲載されます。

教科(きょうりく)	国語	算数
国語	63.6	70.9
算数	70.0	64.9

ここに示されている二次元コードから、GIGA端末の学習ソフトへつながります。学習ソフトから、児童生徒の調査結果に応じた問題が自動生成されます。

2023年度1学期

14001 ●●●小学校  
(0000000000)

各教科、単元ごとの児童生徒の正答率が掲載されます。

教科ごとに、過去3年間（過去3回分）の児童生徒自身の経年推移のグラフが示されます。今年度は初年度のためグラフは1つです。

児童生徒一人ひとりの調査結果に応じた学習アドバイスが掲載されます。

**国語**

内容	正答率 (割合) (%)
言葉の特徴や使い方	75.0
漢字の読み	100.0
漢字の書き	100.0
情報の扱い方	66.7
言語文化	33.3
聞くこと	66.7
説明的な文章	0.0
文学的な文章	66.7
国語の活用	50.0

●国語はよくできています。基本的な内よりは身についていますので、下のメッセージを読んでもらうにのびていきましょう。

●情報の扱い方について、よく習しましょう。新聞記事の組み立ての工夫をかににんしよ。また、インタビューの相手が一番伝えたいことに線を引いてみましょう。

●説明的な文章について、よく習しましょう。そのだん座で筆者の伝えたいことが書かれた文をさがして、線を引いてみましょう。

●聞くことについて、理かいてきています。司会者、議題のてい案者、参加者それぞれの立場での話し合いへの参加のかしたや話の進め方について考えてみましょう。

**算数**

内容	正答率 (割合) (%)
数	100.0
整数の計算	66.7
小数・小数の計算	60.0
分数の計算	100.0
平面図形	50.0
立体図形	60.0
角	80.0
面積・体積	100.0
数量関係	33.3
表やグラフの用い方	100.0
算数の活用	0.0

●算数はよくできています。基本的な内よりは身についていますので、下のメッセージを読んでもらうにのびていきましょう。

●表やグラフの用い方についてよく習しましょう。折れ線グラフは線のたむき具合で変わり方がわかります。たてと横のじくや目もりが何を表しているか読み取りましょう。

●数についてよく習しましょう。大きい数は4けたごとに区切ると読みやすくなります。がい数に表すには、がい数で表したい数の1つ下の位に注目しましょう。

●小数・小数の計算についてよく習しましょう。その小数が1を何個、0.1を何個、0.01を何個あつめた数であるかを考えて、数直線や図に表してみましょう。

あなたの答えと〇×

学習に関するアンケート (学力向上に關係の深いアンケート10問)

●児童のみなさんへ

ここでは、あなたが「学習についてのアンケート」で答えた内容を記載しています。ここでとりあげた10問は、学力と特に關係が深いとされるこ目です。自分の回答をふり返り、ふだんからどんな習慣やし勢を身に付けていけばよいか、考えましょう。

●保護者のかたへ

学力には、日ごろの生活習慣や学習へ向き合う姿勢が關連すると言われています。ここでは、特に学力向上と關係が深いとされる10項目をとりあげていますので、各項目にお子さまがどのように回答しているかに注目し、日々の生活、態度などを振り返る機会にしてください。

項目	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
じゆ業で習ったことはそのまま覚えるのではなく、その理由や考え方もいっしょに理解しようとしている。			●	
自分が信じている思いきでの活動(季節の行事や地いきのそろじなど)にきんかする。				●
ずじ進を立てて、ものごとを考えることができる。				●
家のお手伝いをする。	●			
購べてわかつたことをもとに、考えをまとめることができる。			●	
自分の考えや気持ちをわかつてくれる友だちがいる。	●			
習った内よの中で、何がまだ理かいてきていないか、わかつてる。		●		
近所の人に会つたとき、あいさつをしている。	●			
自分のとちがう意見もきくしている。			●	
家族といっしょに作業や料理などをす。		●		

児童生徒一人ひとりの答案用紙を縮小印刷し、各設問の正誤が掲載されます。

学習に関するアンケートから、10項目についての児童生徒の回答結果が示されます。